

第 12 回研究者育成セミナー

Meet the Expert

座長：南学先生 (PMDA)

演者：小関正博先生 (大阪大学)

脂質異常症の症例で 症例報告論文に取り組んでみよう

ー全部見せます!! その他の原発性脂質異常症 フルラインナップー

遺伝的素因を背景とした原発性脂質異常症で、最も頻度が多いのは高 LDL-C 血症をきたす家族性高コレステロール血症であるが、その他にも原発性脂質異常症として、高 LDL-C 血症をきたす家族性複合型高脂血症、高 TG 血症をきたす原発性高カイロミクロン血症、家族性III型高脂血症、高 HDL-C 血症をきたす CETP 欠損症、さらに遺伝性の低 LDL-C 血症として、タンジール病、LCAT 欠損症、アポ A-I 欠損症、遺伝性の低 LDL-C/ 低 TG 血症をきたす無βリポタンパク血症、家族性低βリポタンパク血症、他に植物ステロールが蓄積するシトステロール血症、コレスタノールが蓄積する脳髄黄色腫症などがあり、若手の研究者の症例報告論文作成には取り組みやすい題材である。脂質異常症診療ガイド 2023 年版で大幅に解説を追記したものの、スペースの制限もあり、どこまでが教科書的で、どこからは教科書に書いていない = 症例報告に値するのか、までは十分に記載できていない。

そこで、当科脂質外来に通院中の、家族性高コレステロール血症ホモ接合体、原発性高カイロミクロン血症、家族性III型高脂血症、無βリポタンパク血症、家族性低βリポタンパク血症、タンジール病、LCAT 欠損症、シトステロール血症、脳髄黄色腫症の自験例について、難病情報センターの記載と照らし合わせながら、逆の順番でご紹介し、症例報告論文を作成する際のポイントを解説する。

2024 年 12 月 16 日 (月) 19:00 - 20:00

web 開催 要事前登録

日本動脈硬化学会員でない方も聴講いただけます。
是非ご参加ください。

日本動脈硬化学会 HP、または右の QR コードより
事前登録をお願いします。



https://www.j-athero.org/jp/meeting/seminar_future/